

1 目的

区内の高齢者におけるフレイル・介護予防に向けた取組み、介護サービス等の利用に関する意向を把握するほか、介護サービス事業所等における自立支援に向けた取組みについて把握するための調査を行い、次期「おおた高齢者施策推進プラン～大田区高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画・（仮称）認知症施策推進計画」策定のための基礎資料とする。

2 調査対象

以下の①～④の区民向け調査（10,900件）と⑤の介護サービス事業者等調査（600件）の合計11,500件を対象とし実施する。

令和7年度調査概要			
調査の種類（仮称）	調査数	対象	実施目的等
①高齢者一般調査（介護予防・日常生活圏域ニーズ調査を含む） 【対象 65～90 歳】	5,600	・在宅で生活する高齢者のうち、介護認定を受けていない方（要支援者、事業対象者含む）	・日常生活圏域ごとに、地域の課題の特定 ・からだを動かすこと、食べることなどに関する調査を実施 等
②要介護認定者調査（在宅介護実態調査を含む）【対象 65～90 歳】	3,200	・在宅で生活する要介護1～5の認定者及びその介護者	・高齢者の適切な在宅生活の継続 ・介護離職防止、就労継続 等
③第2号被保険者調査 【対象 55～64 歳】	1,300	・要介護・要支援認定を受けていない被保険者	・介護予防・健康づくりへの関心、地域づくり担い手へ意向・活動 等
④未把握高齢者世帯等調査 【対象 75 歳以上】	800	・要介護・要支援認定を受けていない等、区の事業を利用していない一人暮らしの方、高齢者のみ世帯の方	・健康状態、健康づくりへの取り組み状況、日常生活に関すること、区の事業・サービスへの関心 等
⑤介護サービス事業者等調査	600	・区内介護サービス事業者	・人材確保・育成、サービスの質向上や業務効率化等に関する取組状況の把握等

3 調査方法

郵送により調査票又は調査はがきを送付する。①～③の調査は郵送による返送及び電子申請（パソコン、スマートフォン）、④の調査は郵送による返送、⑤の調査は電子申請による回答とする。なお、④の調査については、郵送調査未返送者に対して、地域包括支援センター職員による訪問調査を実施する。

4 実施スケジュール（概要）

7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
調査項目の検討・調整				調査		調査報告書の作成・納品		
調査票の作成				集計・分析				
10/21 推進会議にて調査票ご意見聴取				2/4 推進会議にて速報報告				

5 調査項目設定に当たっての視点等

- ・高齢者一般調査及び要介護認定者調査に当たっては、国が示す「介護予防・日常生活圏域ニーズ調査」「在宅介護実態調査」（詳細は6にて掲示）の設問項目を基本とし、18 日常生活圏域における「地域づくり」「高齢者の適切な在宅生活の継続」及び「家族介護者の就労継続」などの実現に資するよう、調査項目の設定と報告書の作成に取り組む。
- ・地域包括ケアシステムの更なる深化・推進と大田区版地域共生社会への視点及び団塊ジュニア世代が高齢者となる 2040 年のまちづくりを見据えた視点からの調査となるよう、今後示される国の動向を注視しながら設定を進める。
- ・令和7年度の調査は、「おおた高齢者施策推進プラン～高齢者福祉計画・第10期介護保険事業計画」に加えて、「（仮称）認知症施策推進計画」の令和8年度計画策定に向けた基礎資料とするために実施する。調査結果は、上記計画への反映を視野に入れ、質問項目の設定を行う。

6 質問項目（案）

質問の内容は関係各課との調整、推進会議での意見、委託事業者からの助言等を踏まえ設定し、第9期策定の調査時と同様、国から示される以下の2つの調査内容を基本として組み立てる。

（1）介護予防・日常生活圏域ニーズ調査	（2）在宅介護実態調査
保険者が、在宅で生活する高齢者のうち、介護認定を受けていない方（要支援者、事業対象者含む）を対象に、日常生活圏域ごとに、地域の抱える課題の特定（地域診断）に資することなどを目的として実施するもの。からだを動かすこと、食べること、毎日の生活、地域での活動、たすけあい、健康などに関する調査をする。また、調査結果は地域包括ケア「見える化システム」に登録し、自地域のデータの経年比較や他地域のデータとの地域間比較を行うことができる。	「地域包括ケアシステムの深化・推進」という観点に加え、「介護離職をなくしていくためにはどのようなサービスが必要か」といった観点を盛り込むため「高齢者等の適切な在宅生活の継続」と「家族介護者の就業継続」の実現に向けた介護サービスの在り方を検討することを目的として、主に在宅で要支援・要介護認定を受けている方を対象として調査を実施するもの。
質問の内容（令和元年度厚生労働省の手引きより抜粋）	
■ご家族や生活状況について	■本人の概況（調査票A票）
（1）家族構成をお教えください （2）あなたは、普段の生活でどなたかの介護・介助が必要ですか	（1）ご家族やご親族の方からの介護は、週にどのくらいありますか （2）現在利用している、「介護保険サービス以外」の支援・サービスについて、ご回答ください （3）今後の在宅生活の継続に必要と感じる支援・サービス（現在利用しているか、さらなる充実が必要と感じる支援・サービスを含む）について、ご回答ください （4）現時点での、施設等への入所・入居の検討状況について、ご回答ください など
■からだを動かすことについて	
（1）階段を手すりや壁をつたわずに昇っていますか （2）椅子に座った状態から何もつかまらずに立ち上がっていますか （3）15 分位続けて歩いていますか など	
■食べることにについて	
（1）身長・体重 （2）半年前に比べて固いものが食べにくくなりましたか （3）歯の数と入れ歯の利用状況をお教えください （4）どなたかと食事をともにする機会はありますか など	
■毎日の生活について	■主な介護者の就労状況（調査票B票）
（1）物忘れが多いと感じますか （2）バスや電車を使って1人で外出していますか など	
■地域での活動について	
（1）会・グループ等にどのくらいの頻度で参加していますか （2）地域住民の有志によって、健康づくり活動や趣味等のグループ活動を行って、いきいきとした地域づくりを進めるとしたら、あなたはその活動に参加者として参加してみたいと思いますか など	
■たすけあいについて	
（1）あなたの心配事や愚痴（ぐち）を聞いてくれる人はいますか （2）あなたが病気で数日間寝込んだときに、看病や世話をしてくれる人はいますか など	（1）主な介護者の方の現在の勤務形態について、ご回答ください （2）主な介護者の方は、勤め先からどのような支援があれば、仕事と介護の両立に効果があると思いますか （3）主な介護者の方は、今後も働きながら介護を続けていけそうですか など
■健康状態について	
（1）現在のあなたの健康状態はいかがですか （2）この1か月間、気分が沈んだり、ゆううつな気持ちになったりすることがありましたか など	